

図面リスト2

Table with 3 columns: 図面番号, 図面名称, 縮尺. Contains entries from A-199 to A-248.

Table with 3 columns: 図面番号, 図面名称, 縮尺. Contains entries from A-249 to A-298.

Table with 3 columns: 図面番号, 図面名称, 縮尺. Contains entries from A-299 to A-332.

Table with 3 columns: 図面番号, 図面名称, 縮尺. Contains entries from A-000-2.

Project information block containing: 一級建築士事務所, 株式会社林・石川構造設計事務所, 2024.01, 令和6年度 旧市立病院改修工事 (建築工事), 図面名称 実施設計図 図面リスト(2), 図面番号 A-000-2.

改質アスファルトシート防水	屋根露出防水（既存） 新設防水層の種類 [3.4.2、3]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類 使用量 高日射反射率防水 G 備考
M4AS	AS-T1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	AS-T2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	AS-J2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
M3AS	AS-T3		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	AS-T4				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	AS-J1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
POAS	AS-T3		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	AS-T4				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	AS-J1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
M3ASI M4ASI POASI	ASI-T1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	ASI-J1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	ASI-J1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

改質アスファルトシート防水	新設防水層の種類 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類 使用量 高日射反射率防水 G 備考
POS S4S	S-F1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-F2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
S3S	S-F1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-F2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
M4S	S-M1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

改質アスファルトシート防水	新設防水層の種類 [3.6.2、3]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類 使用量 高日射反射率防水 G 備考
POS S3S S4S M4S	S-F1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-F2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
S3S	S-F1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-F2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
M4S	S-M1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

改質アスファルトシート防水	新設防水層の種類 [3.7.2、3、7.8]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類 使用量 高日射反射率防水 G 備考
POS S4S	S-F1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-F2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
S3S	S-F1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-F2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M1				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
M4S	S-M1		断熱材 G	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様	改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様
	S-M2				改質アスファルト樹脂類の製造所の仕様

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ ()mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

<p>○ アルミニウム製建具</p> <p>性能値等 [5. 2.2~5] [表 5. 2.2]</p> <p>耐風圧性の等級 () (建具符号 ○ 建具表による)</p> <p>気密性の等級 () (建具符号 ○ 建具表による)</p> <p>水密性の等級 () (建具符号 ○ 建具表による)</p> <p>外部に面する建具の種類 ・ A種 (建具符号 ・ 建具表による) ○ B種 (建具符号 ○ 建具表による) ・ C種 (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>枠の見込み寸法 (○ 建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号: ○ 建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ () 断熱性の等級 (○ H-3) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又は SUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種別 ・ BB-1 ○ BB-2 (改修標準仕様書表5. 2. 2)</p> <p>着色 ・ 標準色 ○ 特注色</p> <p>屋内の建具 種別 ・ BC-1 ・ BC-2 (改修標準仕様書表5. 2. 2)</p> <p>着色 ・ 標準色 ○ 特注色</p> <p>結露水の処理方法 ・ 水貯め式 ○ 排水式</p> <p>工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による</p> <p>○ 網戸等 [5. 2. 3、5. 3. 3]</p> <table border="1"><thead><tr><th>種類</th><th>材質</th><th>線径</th><th>網目</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 防虫網</td><td>※ 合成樹脂製 ○ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製</td><td>※ 0. 25mm 以上</td><td>※ 16~18メッシュ</td></tr><tr><td>・ 防鳥網</td><td>ステンレス (SUS304) 線材</td><td>1. 5mm</td><td>網目寸法 15mm</td></tr></tbody></table> <p>・ 樹脂製建具</p> <p>性能値等 [5. 2. 2] [5. 3. 2~5]</p> <p>耐風圧性の等級 ()</p> <p>気密性の等級 ()</p> <p>水密性の等級 ()</p> <p>外部に面する建具の種類 ・ A種 (建具符号 ・ 建具表による) ・ B種 (建具符号 ・ 建具表による) ・ C種 (建具符号 ・ 建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・ T-1 ・ T-2) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ () 断熱性の等級 (・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>外部に面する建具の日射熱取得性の等級</p> <p>枠の見込み寸法 ・ 建具表による</p> <p>材料 ガラス ※ 複層ガラス</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面色 ・ 標準色 ・ 特注色</p> <p>工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による</p> <p>○ 鋼製建具 [5. 2. 2] [5. 4. 2~4] [表 5. 4. 2]</p> <p>性能値等 [5. 2. 2] [5. 4. 2~4] [表 5. 4. 2]</p> <p>簡易気密型ドアセット ○ 適用する (建具符号: ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (○ S-5) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (○ T-2) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ () 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又は SUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ</p> <p>・ 木製建具 [5. 7. 2~4]</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 [5. 7. 2~4]</p> <p>※ A種</p> <p>建築物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>・ フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放数量等 ※ 改修標準仕様書 5. 7. 2 (2) (4) (a) による</p> <table border="1"><thead><tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 普通合板 ()</td><td>表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)</td><td></td></tr><tr><td>・ 天然木化粧合板 ()</td><td>樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)</td><td></td></tr></tbody></table>	種類	材質	線径	網目	・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ○ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製	※ 0. 25mm 以上	※ 16~18メッシュ	・ 防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1. 5mm	網目寸法 15mm	合板の種類	規格等	備考	・ 普通合板 ()	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)		・ 天然木化粧合板 ()	樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)		<p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又は SUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※ 改修標準仕様書表 5. 4. 2 による</p> <p>標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※ 建具表による</p> <p>性能値等 [5. 2. 2] [5. 5. 2~4]</p> <p>簡易気密型ドアセット ○ 適用する (建具符号: ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号: ○ 建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ () 断熱性の等級 () (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 鋼板 ○ 亜鉛めっき鋼板 ・ ピーエッチ鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板</p> <p>ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又は SUS443J1</p> <p>召合わせ、縦小口包み板の性質 ※ 鋼板</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※ 改修標準仕様書表 5. 5. 11 による ・ mm 使用箇所 ()</p> <p>標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※ 建具表による</p> <p>性能値等 [5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2~5]</p> <p>簡易気密型ドアセット ○ 適用する (建具符号: ・ 建具表による) ・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (○ S-5) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (○ T-2) (建具符号: ・ 建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ () 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又は SUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 [5. 7. 2~4]</p> <p>※ A種</p> <p>建築物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>・ フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放数量等 ※ 改修標準仕様書 5. 7. 2 (2) (4) (a) による</p> <table border="1"><thead><tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 普通合板 ()</td><td>表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)</td><td></td></tr><tr><td>・ 天然木化粧合板 ()</td><td>樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)</td><td></td></tr></tbody></table>	合板の種類	規格等	備考	・ 普通合板 ()	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)		・ 天然木化粧合板 ()	樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)		<p>性能値等 [5. 2. 2] [5. 8. 1~3]</p> <p>化粧加工の方法 ※ プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・ メラミン化粧合板 ・ 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)</p> <p>・ MDF ()</p> <p>表面板の厚さ ※ 改修標準仕様書表 5. 7. 6 による</p> <p>引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・ 適用しない ・ 適用する</p> <p>・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による</p> <p>・ ふすま 張りの種別 (・ I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度</p> <p>縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクリアー塗装)</p> <p>見込み寸法 ※ 19. 5mm ・ 建具表による</p> <p>・ 戸ぶすま 表面板の仕上げ ・ 建具表による 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による</p> <p>・ 紙張り障子 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による</p> <p>枠、くつずりの材料 ・ 建具表による</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 [5. 8. 1~3]</p> <p>※ 改修標準仕様書表 5. 8. 11 により適用は建具表による</p> <p>金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表 5. 8. 2 による ・ 建具表による ○ ピボットヒンジ</p> <p>樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表 5. 8. 3 による ・ 建具表による</p> <p>木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表 5. 8. 4 による ・ 建具表による</p> <p>木製建具に使用する戸革及びレール ※ 改修標準仕様書表 5. 8. 5 による ・ 建具表による</p> <p>握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ○ レバーハンドル</p> <p>○ シリンダ錠錠及びシリンダ本錠すり錠 (品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>○ クローザ類 (品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>マスターキー [5. 8. 4]</p> <p>○ 製作する ・ 製作しない ・ 既存のマスターキーに合わせる</p> <p>その他の錠の製作本数 ※ 各室 3本1組 (室名札付き)</p> <p>・</p> <p>錠箱 ・ 無し ○ 有り</p> <p>戸の開閉方式 [5. 9. 2. 3]</p> <p>○ 建具表による</p> <p>○ 引き戸用駆動装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表 5. 9. 11 による (防錆 ○ 適用する ・ 適用しない) ・ 以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 ()</p> <p>○ 車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表 5. 9. 21 による (防錆 ○ 適用する ・ 適用しない) ・ 以下による 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 ()</p> <p>引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目 ・ 建具表による</p> <p>・</p> <p>タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ○ 光線式タッチスイッチ</p>	<p>車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・ 大形押しボタンスイッチ ○ 非接触スイッチ</p> <p>凍結防止措置 ○ 行う ・ 行わない</p> <p>性能値等 [5. 10. 3]</p> <p>※ 改修標準仕様書表 5. 10. 1</p> <p>・ 以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制御区間 () 開閉繰返し () 耐衝撃性 ()</p> <p>○ 自重式上吊り引戸装置</p> <p>○ 重量シャッター [5. 11. 2. 3]</p> <p>シャッターの種類 [5. 11. 2. 3]</p> <p>○ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ○ 屋内用防火シャッター ○ 防煙シャッター</p> <p>外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa</p> <p>開閉方式の種類 ※ 電動式 (手動併用) ・ 手動式</p> <p>安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ○ 建具表による)</p> <p>電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ○ 建具表による)</p> <p>屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ○ 建具表による)</p> <p>管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ○ 設けない</p> <p>スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ○ JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 ※ Z12又は F12</p> <p>ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、両掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又は SUS443J1</p> <p>性能値等 [5. 12. 2~4]</p> <p>開閉方式の種類 [5. 12. 2~4]</p> <p>※ 手動式 ○ 電動式 (手動併用)</p> <p>耐風圧強度 () Pa</p> <p>安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ○ 建具表による)</p> <p>スラットの種類 ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※ Z06又は F06) ・ JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※ AZ90)</p> <p>スラットの形状 ・ インターロック型 ・ オーバーラッピング型</p> <p>性能値等 [5. 13. 2、3]</p> <table border="1"><thead><tr><th>セクション材料による区分</th><th>耐風圧性能区分</th><th>開閉方式による区分</th><th>収納形式による区分</th><th>ガイドレールの材料</th></tr></thead><tbody><tr><td>※ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ</td><td>・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125</td><td>※ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式</td><td>・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バーチカル形</td><td>※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板</td></tr></tbody></table> <p>電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 (設置箇所 ・ 建具表による)</p> <p>性能値等 [3. 7] [5. 14. 2~4]</p> <p>・ フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による</p> <p>・ 型板ガラスの厚さによる種類 ・ 建具表による</p> <p>・ 網入板ガラス及び縁入板ガラスの網又は縁の形状、板の表面の状況及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による</p> <p>・ 合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ・ 建具表による</p> <p>・ 落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・ I 類 ・ II-1 類 ・ II-2 類 ・ III 類</p> <p>・ 強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ・ 建具表による</p> <p>・ 破片の状況及びショットバック衝撃特性による種類 ・ I 類 ・ III 類</p> <p>・ 熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ・ 建具表による</p> <p>・ 性能による種類 ・ 1 種 ・ 2 種</p>	セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	※ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ	・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125	※ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式	・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バーチカル形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板	<p>工事名称 令和6年度 旧市立病院改修工事 (建築工事)</p> <p>図面名称 実施設計図 改修特記仕様書 (4)</p> <p>図面番号 A-004</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>	<p>2024. 01</p> <p>S=NON</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>
種類	材質	線径	網目																																																
・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ○ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製	※ 0. 25mm 以上	※ 16~18メッシュ																																																
・ 防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1. 5mm	網目寸法 15mm																																																
合板の種類	規格等	備考																																																	
・ 普通合板 ()	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)																																																		
・ 天然木化粧合板 ()	樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)																																																		
合板の種類	規格等	備考																																																	
・ 普通合板 ()	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)																																																		
・ 天然木化粧合板 ()	樹種名 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類)																																																		
セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料																																															
※ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ	・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125	※ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式	・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バーチカル形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板																																															

<p>○ 複層ガラス</p> <p>材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ</p> <p>○ 建具表による</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性による区分 <ul style="list-style-type: none"> T1 ・ T2 ・ T3 ○T4 ・ T5 ・ T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 <ul style="list-style-type: none"> S 乾燥気体の種類 <ul style="list-style-type: none"> ○ 空気 ・ アルゴン 熱線反射ガラス <p>材料板ガラスの種類及び厚さによる種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 建具表による 日射熱遮へい性による区分 <ul style="list-style-type: none"> 1種 ・ 2種 ・ 3種 耐久性による区分 (日射熱遮へい性が2種の場合) <ul style="list-style-type: none"> A類 ・ B類 倍強度ガラス <p>材料板ガラスの種類及び厚さによる種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 建具表による <p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">アルミニウム製</td> <td>○ シーリング材</td> <td rowspan="2">※建具の製造所の仕様による ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・ グレイジングチャンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼製及び鋼製軽量</td> <td>○ シーリング材</td> <td rowspan="2">※建具の製造所の仕様による ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ステンレス製</td> <td>○ シーリング材</td> <td rowspan="2">※建具の製造所の仕様による ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">樹脂製</td> <td>・ グレイジングガスケット</td> <td rowspan="2">※建具の製造所の仕様による ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>[5. 14. 5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>色調</th> <th>目地幅 (mm)</th> <th>伸縮調整目地位置 (mm)</th> <th>防火性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 160×160</td> <td>・ 95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 200×200</td> <td>・ 95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>壁用金属枠及び補強材 ※図示による</p> <p>力骨 材質 ※ステンレス鋼 (SUS304)</p> <p>寸法 ※径5. 5mm</p> <p>形状 ※はしご形状横筋及び単筋</p> <p>化粧目地モルタルの色 (・ 白 ・ グレー) シーリングの種類 (・ SR-1 ・ PS-1)</p> <p>金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製</p> <p>寸法 ※図示による</p> <p>形状 ※図示による</p> <p>目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による</p> <p>工法 1章 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1. 15 ・ 1. 3) 倍の風圧力に対応した工法</p>	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	○ シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による	・ グレイジングチャンネル	鋼製及び鋼製軽量	○ シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による	・	ステンレス製	○ シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による	・	樹脂製	・ グレイジングガスケット	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による	・	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能	・ 160×160	・ 95					・ 200×200	・ 95					<p>6 内装改修工事</p> <p>○ 改修範囲</p> <p>既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 [6. 1. 3]</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う</p> <p>○ 図示による</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う</p> <p>○ 図示による</p> <p>既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p> <p>○ 図示による</p> <p>○ 既存床の撤去及び下地補修 [6. 2. 2]</p> <p>ビニル床シート等の除去</p> <p>※仕上材のみ (接着剤とも)</p> <p>○ 下地モルタルとも (○ 図示による ・ 除去範囲全て)</p> <p>合成樹脂塗床材の除去工法</p> <p>○ 機械的除去工法</p> <p>・ 目荒し工法</p> <p>既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外装改修工事による。</p> <p>改修後の床の清掃範囲</p> <p>※図示による</p> <p>○ 既存壁の撤去及び下地補修 [6. 3. 2]</p> <p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修</p> <p>※改修標準仕様書4. 3. 10によるモルタル塗り全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示による</p> <p>○ 施工一般</p> <p>○ 製材 [6. 5. 2]</p> <p>・ JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 1083-2 製材 - 第2部に基づく造作用製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見え掛り面</td> <td></td> <td>※上小節</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td> <td></td> <td>※小節以上</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 1083-6 製材 - 第6部に基づく広葉樹製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td></td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 1083 (製材) 以外の製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>造作材の場合 (※A種 ・ B種)</td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用しない</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>造作材の場合 (※A種 ・ B種)</td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用しない</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 造作用集材材 [6. 5. 2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用			※2級	※A種 ・ B種		・			※2級	※A種 ・ B種		・			※2級	※A種 ・ B種		・	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見え掛り面		※上小節	※A種 ・ B種		・	見え掛り面以外		※小節以上	※A種 ・ B種		・	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用			※1等	※10%以下		・			※1等	※10%以下		・			※1等	※10%以下		・	施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用	()			・ 適用する	※A種 ・ B種	・	造作材の場合 (※A種 ・ B種)			・ 適用しない	※A種 ・ B種	・	()			・ 適用する	※A種 ・ B種	・	造作材の場合 (※A種 ・ B種)			・ 適用しない	※A種 ・ B種	・	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用					※1等 ・ 2等	・					※1等 ・ 2等	・					※1等 ・ 2等	・	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用						※1等 ・ 2等	・						※1等 ・ 2等	・						※1等 ・ 2等	・	<p>○ 化粧フィルム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">その他性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 日射調整フィルム [6. 5. 2]</td> <td>・ SO-1</td> <td>・ SO-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 低放射フィルム</td> <td>・ LE</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・ GI-1</td> <td>・ GI-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・ GD-1</td> <td>・ GD-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・ SF</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>品質は、JIS A 5759による。</p>	種類	記号		その他性能等	内貼り用	外貼り用	・ 日射調整フィルム [6. 5. 2]	・ SO-1	・ SO-2		・ 低放射フィルム	・ LE			○ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GI-1	・ GI-2		・ 相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GD-1	・ GD-1		・ ガラス貫通防止フィルム	・ SF			<p>○ ガラス用フィルム</p>	<p>○ パーティクルボード [6. 5. 3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浮き床部分</td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> <td>※15 ○20</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JAS 0360 に基づく構造用パネル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ MDF [6. 5. 3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>造作材の化粧面の釘打ち [6. 5. 3]</p> <p>※隠し釘打ち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭現し <p>隠金物</p> <p>※かすがい、座金、箱金物、短帯金物 (改修標準仕様書表6. 5. 3~5に示す程度の市販品 表8. 20. 1のF種程度)</p> <p>・ (形状: 寸法: 材質:)</p> <p>○ 接合具等</p> <p>○ 接着剤 [6. 5. 3, 4]</p> <p>○ 防菌・防蟻処理 [6. 5. 5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">適用部材</th> <th colspan="3">保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <th>・ K2</th> <th>・ K3</th> <th>・ K4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 薬剤の塗布等による防菌・防蟻処理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">適用部材</th> <th colspan="2">処理の方法</th> <th rowspan="2">薬剤の種類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">※薬剤の製造所の仕様による</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td>※JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 薬剤の接着材への混入による防菌・防蟻処理</p> <p>適用部位 ()</p> <p>・ 合板等の加圧注入処理等の適用</p> <p>適用部位 ()</p> <p>○ 内部間仕切軸組及び床組み [6. 5. 6]</p> <p>・ 間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)</p> <p>※杉又は松</p> <p>・ 床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)</p> <p>※杉又は松</p> <p>・ 窓、出入口その他 [6. 5. 7]</p> <p>・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)</p> <p>※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉</p> <p>○ 軽量鉄骨天井下地 [6. 6. 2~4]</p> <p>野縁等の種類</p> <p>屋外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25形 ・ 19形 <p>屋内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 19形 ・ 25形 <p>屋外の形式及び寸法</p> <p>野縁受、つりボルト及びびんサートの間隔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による ○800mm程度 ・ 図示による ○150mm程度 <p>周辺部の端からの間隔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による ○303mm程度 <p>野縁の間隔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による ○303mm程度 <p>既存の埋込みインサート</p> <p>○使用する ・ 使用しない</p> <p>あと施工アンカーの施工後の確認試験</p> <p>○行う</p> <p>試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ()箇所</p> <p>引張試験にて確認する強度 ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m²以内の天井の場合は400mm程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ () N <p>・ 行わない</p> <p>○つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※図示による ○図材にて補強)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 天井のふところ高が3. 0mを超える場合 (補強方法 ※図示による) <p>○天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による ・ エントランスホール吹抜け部) (補強方法 ※図示による)</p>	施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)	浮き床部分		※13タイプ	※P又はM		※15 ○20	施工箇所	寸法 (mm)							施工箇所	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																			適用部材	保存処理性能区分			・ K2	・ K3	・ K4									適用部材	処理の方法		薬剤の種類	※薬剤の製造所の仕様による					※JIS K 1571に適合又は同等品								
	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
アルミニウム製	○ シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・ グレイジングチャンネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鋼製及び鋼製軽量	○ シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ステンレス製	○ シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
樹脂製	・ グレイジングガスケット	※建具の製造所の仕様による ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 160×160	・ 95																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 200×200	・ 95																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※2級	※A種 ・ B種		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※2級	※A種 ・ B種		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※2級	※A種 ・ B種		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																															
見え掛り面		※上小節	※A種 ・ B種		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
見え掛り面以外		※小節以上	※A種 ・ B種		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※1等	※10%以下		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※1等	※10%以下		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※1等	※10%以下		・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																															
()			・ 適用する	※A種 ・ B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
造作材の場合 (※A種 ・ B種)			・ 適用しない	※A種 ・ B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
()			・ 適用する	※A種 ・ B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
造作材の場合 (※A種 ・ B種)			・ 適用しない	※A種 ・ B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類	記号		その他性能等																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	内貼り用	外貼り用																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 日射調整フィルム [6. 5. 2]	・ SO-1	・ SO-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 低放射フィルム	・ LE																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GI-1	・ GI-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GD-1	・ GD-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ ガラス貫通防止フィルム	・ SF																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浮き床部分		※13タイプ	※P又はM		※15 ○20																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																															
適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	・ K2	・ K3	・ K4																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
適用部材	処理の方法		薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	※薬剤の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第04284号 株式会社 林・石川構造設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (5315) 0275 代表取締役 石川 高一 構造設計一級建築士 第646号</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 取締役 前川 興治 設備設計一級建築士 第2105号</p>	<p>2024. 01</p> <p>S=NON</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第9427号</p>	<p>工事名称 令和6年度 旧市立病院改修工事 (建築工事)</p> <p>図面番号 A-005</p>	<p>図面番号 A-005</p>
---	--	------------------------------	---	--	-----------------------

7 塗装 改修 工事	○ 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)	[7.1.3]																														
	○ 下地調整	塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存禁止塗料の鉛含有量調査 ○行う(箇所) ・行わない 下地調整	[7.2.1~7]																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類 塗替え</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>※不透明塗料塗りの場合はR種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及び せつこうプaster面</td> <td>※R種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)、 ALCパネル面</td> <td>※R種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)</td> <td>・RB種 ・RC種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面及び その他ボード面</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修	木部	※不透明塗料塗りの場合はR種	—	鉄鋼面	※R種	—	亜鉛めっき鋼面	※R種	—	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	—	モルタル面及び せつこうプaster面	※R種	・行う ・行わない	コンクリート面(DP以外)、 ALCパネル面	※R種	・行う ・行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・行う ・行わない	コンクリート面(DP)	・RB種 ・RC種	・行う ・行わない	せつこうボード面及び その他ボード面	※R種	—	
下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修																															
木部	※不透明塗料塗りの場合はR種	—																															
鉄鋼面	※R種	—																															
亜鉛めっき鋼面	※R種	—																															
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	—																															
モルタル面及び せつこうプaster面	※R種	・行う ・行わない																															
コンクリート面(DP以外)、 ALCパネル面	※R種	・行う ・行わない																															
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・行う ・行わない																															
コンクリート面(DP)	・RB種 ・RC種	・行う ・行わない																															
せつこうボード面及び その他ボード面	※R種	—																															
	○ 素地ごしらえ		[7.3.2~7]																														
	○ 錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種類	[7.4.2、3]																														
	○ 塗装		[7.5.2~7.12.2]																														

8 耐震 改修 工事	改修特記仕様書(その8)(その9)による											
	調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料() ○分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロソライト、トシモライト 分析方法											
9 環境 配慮 改修 工事	調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料() ○分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロソライト、トシモライト 分析方法											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>定性分析方法 (JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)</th> <th>定量分析方法 (JIS A 1481-3)、 (JIS A1481-4) または (JIS A 1481-5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ (箇所)</td> <td>・ (箇所)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ (箇所)</td> <td>・ (箇所)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ (箇所)</td> <td>・ (箇所)</td> </tr> </tbody> </table>	材料名	定性分析方法 (JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	定量分析方法 (JIS A 1481-3)、 (JIS A1481-4) または (JIS A 1481-5)		・ (箇所)	・ (箇所)		・ (箇所)	・ (箇所)		・ (箇所)
材料名	定性分析方法 (JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	定量分析方法 (JIS A 1481-3)、 (JIS A1481-4) または (JIS A 1481-5)										
	・ (箇所)	・ (箇所)										
	・ (箇所)	・ (箇所)										
	・ (箇所)	・ (箇所)										

○ 石綿含有建材の 除去 工事	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コックリ面、鉢形面、せつこうプaster面、せつこうボード面、その他ボード面)の塗替えのしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えのしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ 高日射反射率塗料塗り 下地調整(改修標準仕様書表7.2.2) ※R種 ・RA種 ・RC種																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th colspan="3">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>規格番号</th> <th>規格名称</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>屋根用高日射 反射率塗料</td> <td>2種</td> <td>・1級 ・2級 ・3級</td> </tr> </tbody> </table>	工程	塗料その他			塗付量 (kg/m ²)	規格番号	規格名称	種類	塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射 反射率塗料	2種	・1級 ・2級 ・3級																											
工程	塗料その他			塗付量 (kg/m ²)																																					
	規格番号	規格名称	種類																																						
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射 反射率塗料	2種	・1級 ・2級 ・3級																																					
○ 耐震 改修 工事	改修特記仕様書(その8)(その9)による																																								
○ 石綿含有建材の 除去 工事	調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料() ○分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロソライト、トシモライト 分析方法																																								
○ 外断熱改修工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 3</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 4</td> <td>処理作業前</td> <td>セキユリティーンゾーン入口</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 5</td> <td>処理作業中</td> <td>兼じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 6</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 1点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 7</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 8</td> <td>処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 9</td> <td>処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 2点</td> </tr> </tbody> </table>	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	○ 測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 2点	○ 測定 3	処理作業前	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 4	処理作業前	セキユリティーンゾーン入口	・計 2点	○ 測定 5	処理作業中	兼じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2点	○ 測定 6	処理作業中	処理作業室内	・計 1点	○ 測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 8	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 9	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計 2点
測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																						
○ 測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 2点																																						
○ 測定 3	処理作業前	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 4	処理作業前	セキユリティーンゾーン入口	・計 2点																																						
○ 測定 5	処理作業中	兼じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2点																																						
○ 測定 6	処理作業中	処理作業室内	・計 1点																																						
○ 測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 8	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 9	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計 2点																																						
○ 断熱・防湿改修工事	測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 ○測定 4 ○測定 5 ・JIS K 3850-1に基づいた測定 測定名称 メンブレンフィルタ 直径(mm) 試料の吸引流量 (L/min) 試料の吸引時間 (min) ・測定 4 ・測定 5 ・測定 ・測定 ・測定 ・測定 ・測定 石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ○仕上表による 除去法 ※改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による ・ 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ○埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)																																								

○ 石綿含有保温材等(石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む)の除去 除去対象範囲 ○仕上表による 除去法 ・破砕して除去 ・手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ○埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)																																									
○ 石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第一種)の除去 除去対象範囲 ・図示による ○仕上表による 隔離養生(負圧不要)方法 ・図示による 足場 ・図示による 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分 ○埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)																																									
○ 石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外)の除去 除去対象範囲 ・図示による ○仕上表による 除去した石綿含有成形板の処分 ○石綿含有せつこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場) ○石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板 ○埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)																																									
○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 除去対象範囲 ・図示による ○仕上表による 除去法 ・ 養生方法 ・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ○埋立処分(管理型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)																																									
石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・図示による																																									
○ 外断熱改修工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 3</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 4</td> <td>処理作業前</td> <td>セキユリティーンゾーン入口</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 5</td> <td>処理作業中</td> <td>兼じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 6</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 1点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 7</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 8</td> <td>処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定 9</td> <td>処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 2点</td> </tr> </tbody> </table>	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	○ 測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 2点	○ 測定 3	処理作業前	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 4	処理作業前	セキユリティーンゾーン入口	・計 2点	○ 測定 5	処理作業中	兼じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2点	○ 測定 6	処理作業中	処理作業室内	・計 1点	○ 測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 8	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	処理作業室内	・計 2点	○ 測定 9	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計 2点
測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																						
○ 測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 2点																																						
○ 測定 3	処理作業前	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 4	処理作業前	セキユリティーンゾーン入口	・計 2点																																						
○ 測定 5	処理作業中	兼じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2点																																						
○ 測定 6	処理作業中	処理作業室内	・計 1点																																						
○ 測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 8	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	処理作業室内	・計 2点																																						
○ 測定 9	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計 2点																																						
○ 断熱・防湿改修工事	測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 ○測定 4 ○測定 5 ・JIS K 3850-1に基づいた測定 測定名称 メンブレンフィルタ 直径(mm) 試料の吸引流量 (L/min) 試料の吸引時間 (min) ・測定 4 ・測定 5 ・測定 ・測定 ・測定 ・測定 ・測定 石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ○仕上表による 除去法 ※改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による ・ 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ○埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)																																								

○ 断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・A種1 ○A種1H 吹付け厚さ(mm) ・25 ・30 ○外壁面65mm 屋上スラブ面100mm 施工箇所 ・図示による ・ 断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ(mm) ・ 断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネル 材質 厚さ (mm) ・ 張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張付け工法													
○ 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による (品質・性能、試験方法は別表による) 工法 1章 適用区分による風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3)倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・設置する(種類) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 新植した芝及び地被類の枯枯値の期間 ※引渡しの日から1年 ・												
○ 透水型アスファルト 舗装改修工事	適用範囲:歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による 路床 路床の材料 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>・図示による ・</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・再生クラッシュラン ○ ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 ・</td> <td>・図示による ・</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・砂 ・</td> <td>・図示による ・</td> </tr> </tbody> </table> (凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない ・路床安定処理 ・適用する ・適用しない 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法 路床安定処理用添加材料 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ○ ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号) 添加量 ・ kg/? (目標CBR ・3以上 ・) 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土のCBR試験 ・ ・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m ² 以上 厚さ(mm) ・0.5~1.0 引張強さ ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 ・1.5×10 ⁻² cm/sec以上 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ・行わない 路床締固め度の試験 ・行う ・行わない 現場CBR試験 ・行う ・行わない 路盤 路盤の厚さ ・図示による 路盤材料(改修標準仕様書表9.7.3による種別) ・クラッシュラン ・粒度調整砕石 ・再生クラッシュラン ○ ・再生粒度調整砕石 ○ ・クラッシュラン鉄鋼スラグ ○ ・粒度調整鉄鋼スラグ ○ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ ○ 舗装の構成 ・図示による 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない 舗装の平坦ん ※著しい不陸がないもの ・	種別	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・図示による ・	・凍上抑制層	・再生クラッシュラン ○ ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・	・フィルター層	・砂 ・	・図示による ・
種別	材料	厚さ(mm)											
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・図示による ・											
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン ○ ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・											
・フィルター層	・砂 ・	・図示による ・											

一級建築士事務所 東京都知事登録第04284号 株式会社 石川構造設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351) 0275 代表取締役 石川 高一 構造設計一級建築士 第646号	一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351) 7101 取締役 前川 興治 設備設計一級建築士 第2105号	2024.01 S=NON	一級建築士事務所 東京都知事登録第16080号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号	工事名称 令和6年度 旧市立病院改修工事(建築工事) 図面名称 実施設計図 改修特記仕様書(7)	図面番号 A-007
--	---	------------------	---	---	---------------

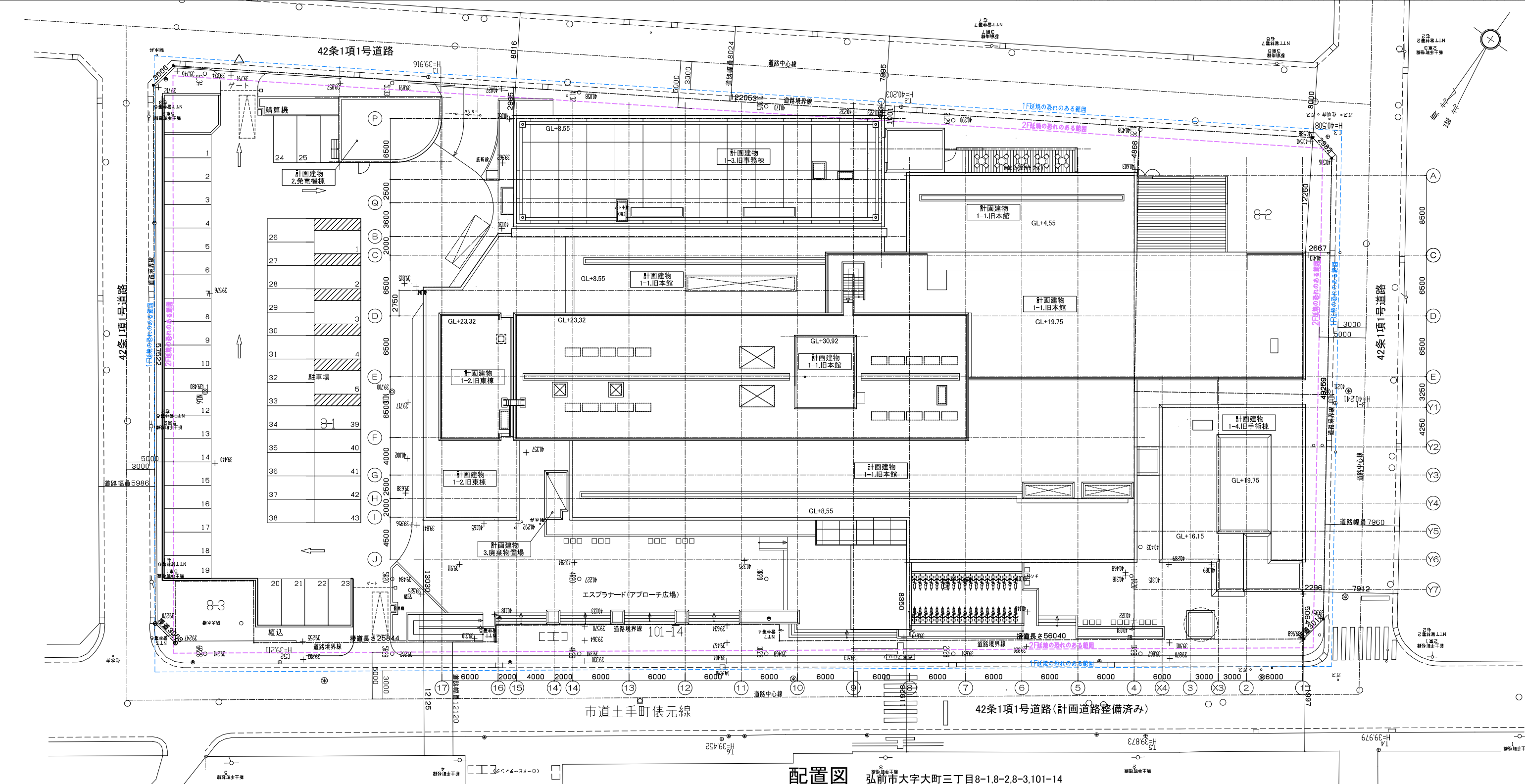
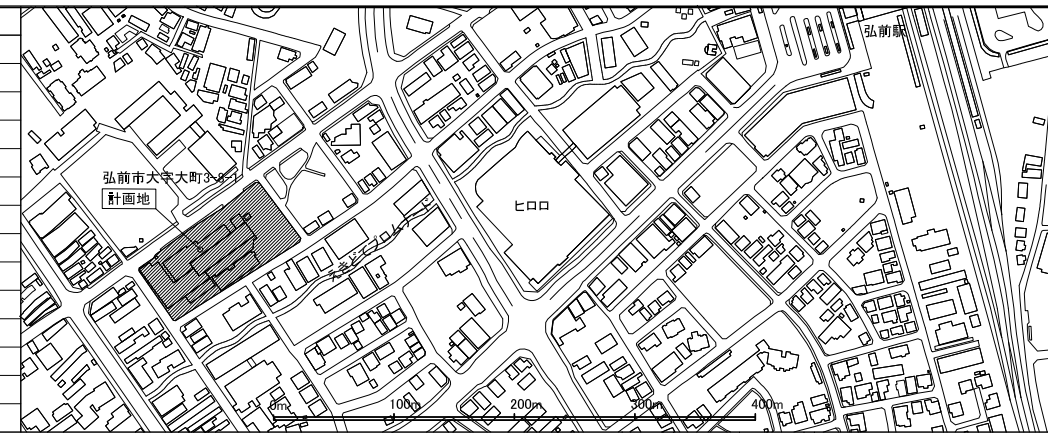
<p>令和6年度 旧市立病院改修工事（建築工事） 特記仕様書</p> <p>I 工事概要</p> <p>1. 工事場所 青森県弘前市大町3丁目8番地1号、3丁目8番地2号</p> <p>2. 敷地面積 7,110.50㎡</p> <p>3. 工事種目 1) 本体 鉄筋コンクリート造6階建（地下1階 塔屋2階） 延べ面積 13,158.26 ㎡ 6F鉄骨造部分躯体とも全撤去 その他仕上全撤去1棟（電気、機械設備共） 2) 外構 ①門 鉄筋コンクリート造（扉付き） 取りこわし一式 ②囲障 鉄筋コンクリート造 取りこわし一式 ③屋外排水設備 1) 屋外排水設備 取りこわし一式 ④舗装 1) アスファルト舗装（路面表示含む） 取りこわし一式 ⑤諸標 1) 庁名板 取りこわし一式 ⑥雑工作物 ⑦樹木 伐採・抜根一式 ⑧整地 一式 ⑨電気設備（屋外）（別仕様書による） 一式 ⑩機械設備（屋外）（別仕様書による） 一式</p> <p>4. 指定部分 ・有 ・無 対象部分（ ） 指定部分工期 年 月 日</p> <p>5. 工事範囲 及び仕上げ材すべてとする。</p> <p>II 解体工事仕様</p> <p>(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。 図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。</p> <p>(2) 本特記仕様書の表記 1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、●印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の《 . . . 》内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 4) 特記事項に記載の（ . . . ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 5) 特記事項に記載の[. . .]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>	<p>章 項目 特記事項</p> <p>1 適用基準 1) 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準図（令和4年版） 国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課</p> <p>2 騒音・粉じん等の対策 《2.2.1》 騒音・粉じん等の対策 ○防音パネル ・防音シート ・養生シート ・ 設置範囲及び高さ ・図示（ / 図による） ・</p> <p>○足場等 《2.2.4》 「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>・山留めの撤去 《2.4.3》 鋼矢板等の抜き後の処理 ・ ※直ちに砂等で充填する</p> <p>3 杭の解体 《3.9.2》 杭 ・ 行う ・ 行わない 杭の解体工法 ・ 引抜き工法 ・ 粉砕による解体</p> <p>・樹木等 《3.11.1》 樹木の伐採抜根及び移植 ・ 行う（ / 図による）</p> <p>○地下埋設物・埋設配管 《3.12.1》 地下埋設物及び埋設配管の解体 ・ 行う（ / 図による）</p> <p>○解体後の整地 《3.13.1》 解体後の埋戻し及び盛土 ○行う 整地高さ ○現状GL ・図示（ / 図による） 埋戻し及び盛土の材料 ・ 山砂の類 ○他現場の建設発生土の中の良質土 ・ 再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 解体後の地均し ・ 基礎部分等の撤去範囲の地均しを行う ・ 敷地全体の地均しを行う ・ 敷地の地均しを行わない ・ 行わない</p> <p>5 施工計画調査 《5.1.2》</p> <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>調査を行う範囲</th> </tr> <tr> <td>各種仕上げ材</td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> </table>	材料名	厚さ(mm)	調査を行う範囲	各種仕上げ材		※図示 ・ 工事対象範囲			※図示 ・ 工事対象範囲			※図示 ・ 工事対象範囲			※図示 ・ 工事対象範囲	<p>6 6章 アスベスト含有建材の除去及び処理</p> <p>○石綿含有建材の除去工事 《6.1.3》 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲（※施工範囲全て ・ 図示 ） 貸与資料（・アスベスト関係材料調査票 ・ 既存図面） ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリンタイト、クロソドライト、トレモライト 分析方法 <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>定性分析方法</th> <th>定量分析方法</th> </tr> <tr> <td></td> <td>JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2</td> <td>JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示 ・</p> <p>○石綿粉じん濃度測定 《6.1.4》 測定時期、場所及び測定点 <table border="1"> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数（各施工箇所ごと）</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定1</td> <td rowspan="2">処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定2</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定3</td> <td rowspan="4">処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定4</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定5</td> <td>集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）</td> <td>出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定6</td> <td>処理作業室外 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界</td> <td>・計 1点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定7</td> <td>処理作業後（シート養生中）</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート撤去後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 2点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定9</td> <td>1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 2点</td> </tr> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定 <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> <tr> <td>・ 測定4 ・ 測定5</td> <td>粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </table> <p>・ JIS K 3850-1に基づいた測定 <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量(L/min)</th> <th>試料の吸引時間(min)</th> </tr> <tr> <td>・ 測定4 ・ 測定5</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 ・ 測定</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 ・ 測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </table> </p> </p></p></p>	材料名	定性分析方法	定量分析方法		JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2	JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数（各施工箇所ごと）	○	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 2点	・	測定2	調査対象室外部の付近	・計 2点	○	測定3	処理作業中	処理作業室内	・計 2点	○	測定4	セキュリティゾーン入口	・計 2点	○	測定5	集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計 2点	○	測定6	処理作業室外 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界	・計 1点	○	測定7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計 2点	○	測定8	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	・計 2点	○	測定9	1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 2点	測定名称	測定方法	・ 測定4 ・ 測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)	・ 測定4 ・ 測定5	25	5	30	・ 測定 ・ 測定	25	10	120	・ 測定 ・ 測定	47	10	240	<p>○石綿含有吹付け材の除去 《6.3.2、3》 除去対象範囲 ○仕上表による 工法 ・ ※6.3.2(1) 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ○埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>○石綿含有保温材等の除去 《6.4.1》 除去対象範囲 ・ 図示 ・ 工法 ・ 破碎して除去 ○原型のまま手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ○埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>○石綿含有成形板の除去 《6.5.1》 除去対象範囲 ○仕上表による 除去した石綿含有成形板の処分 ○石綿含有せっこうボード ※埋立処分（管理型最終処分場） ○石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ○埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>○石綿含有仕上塗材の除去 《6.6.1》 除去対象範囲 ・ 図示 ・ 工法 ・ 集じん装置付き超高压水洗工法（100Mpa以上） ○湿式集じん装置付きディスクグラインダー工法 ・ 乾式集じん装置付きディスクグラインダー工法 ・ 剥離剤（薬品）工法 ・ 超音波ケレン工法 ・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ○埋立部分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>○石綿含有の設備資機材の除去 アスベスト含有の設備資機材の処理については、取りこわし特記仕様書（電気設備の部）及び（機械設備の部）による。</p>	<p>工事名称 令和6年度 旧市立病院改修工事（建築工事）</p> <p>図面番号 A-008</p> <p>実施設計図 改修特記仕様書（8）</p>
	材料名	厚さ(mm)	調査を行う範囲																																																																																																	
各種仕上げ材		※図示 ・ 工事対象範囲																																																																																																		
		※図示 ・ 工事対象範囲																																																																																																		
		※図示 ・ 工事対象範囲																																																																																																		
		※図示 ・ 工事対象範囲																																																																																																		
材料名	定性分析方法	定量分析方法																																																																																																		
	JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2	JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4																																																																																																		
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																		
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																		
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																		
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数（各施工箇所ごと）																																																																																																
○	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 2点																																																																																																
・	測定2		調査対象室外部の付近	・計 2点																																																																																																
○	測定3	処理作業中	処理作業室内	・計 2点																																																																																																
○	測定4		セキュリティゾーン入口	・計 2点																																																																																																
○	測定5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計 2点																																																																																																
○	測定6		処理作業室外 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界	・計 1点																																																																																																
○	測定7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計 2点																																																																																																
○	測定8	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	・計 2点																																																																																																
○	測定9	1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 2点																																																																																																
測定名称	測定方法																																																																																																			
・ 測定4 ・ 測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																			
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																	
・ 測定4 ・ 測定5	25	5	30																																																																																																	
・ 測定 ・ 測定	25	10	120																																																																																																	
・ 測定 ・ 測定	47	10	240																																																																																																	
	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第04294号 株式会社 石川構造設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (5315) 0275 代表取締役 石川 高一 構造設計一級建築士 第646号</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 取締役 濱 興治 設備設計一級建築士 第2105号</p>	<p>2024.01</p> <p>S=NON</p>	<p>一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03 (3351) 7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号</p>	<p>図面番号 A-008</p>																																																																																															

項目		A	E	M	EV	医	備考	項目		A	E	M	EV	医	備考	項目		A	E	M	EV	医	備考	
躯体関係								自家発電設備								エレベーター設備								
RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部		貫通スリーブ						事務室廻り	洗濯機パン								自家発電装置							
		貫通スリーブの補強						フリーアクセスフロアパネル切込み加工								発電装置 基礎								
		開口部の型枠・補強						フリーアクセスフロアコンセント								トレンチ								
		貫通スリーブ・開口部の墨出し						壁・天井空調用給排気グリル								トレンチ用 蓋								
		貫通スリーブ・型枠部の穴埋め						感知器連動防火戸のレリーズ用切込み								主燃料タンク								
S・SRC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部		貫通スリーブ						消火器ボックス								主燃料タンク用 基礎、外郭工事								
		貫通スリーブの補強						消火器								同上杭及び杭頭処理								
		開口部の型枠・補強						表面仕上が必要な全熱交換機等の表面仕上								燃料小出タンク								
		貫通スリーブ・開口部の墨出し						壁・天井・床点検口								燃料小出タンク基礎								
		貫通スリーブ・型枠部の穴埋め						駆動装置が電動の建具類の1次電源、1次・2次配管、及び手元電源スイッチ								防油堤								
		予備スリーブの穴埋め						同上本体・駆動装置・検出装置(センサー)								通気管								
								駆動装置が電動のブラインド・排煙オペレーター等の1次配線及び1次・2次配管								給油ボックス								
設備機器の基礎		機器取り付け用アンカー・架台						同上本体・操作スイッチ及び2次配線								給油ボックス 基礎								
		基礎						電気錠								危険物表示板								
		トラフ・ピット類(ふたを含む)						同上用1次配線及び1次・2次配管								機器付属の制御盤以降の2次側配管配線(接地線共)								
		RC造各種ピット						避雷導体の接続								機器付属の制御盤への1次側電源供給配管配線(接地線共)								
その他		排水溝						笠木を棟上げ導体とした場合の笠木~笠木の接続								自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線(接地線共)								
		オイルサービスタンの防油堤						ルーフドレン及びびたてどい								機器と附属操作スイッチの渡り配管配線								
		フリーアクセスフロア内の防水堤						煙突の水抜き管(排水管)								注油口内アース端子からのアース用配管配線								
		設備室内床排水管						地震感知器の配管配線								ACP屋外機と屋内機の渡り電源・信号・アース用配管配線								
		既設埋設配管配線調査(X線探査含む)						防煙ダンパーと連動制御器までの配管配線及び連動制御盤から煙感知器までの配管配線								ACPマルチ形屋内機の電源・アース用配管配線								
								図示の家具(実線のみ)								機器・電極棒用の電源配管配線								
								医療シンク用給排水配管								屋内消火栓ポンプ制御盤から消火栓ポンプ始動装置への電源の配管配線								
								医療シンク								電話配線工事								
								各種医療機器								電話機設置								
								図示以外の備品								防火・防災								
								X線防護区画								壁埋込形の消火器格納箱(造付)								
								天井付きカーテンレール								壁埋込形及び露出形の消火器格納箱(既製品)								
仕上関係		軽鉄天井・壁下地						天井付きカーテン								消火栓箱の電気設備工用穴あけ補強								
		ボード類の切り込み														送水口壁面取付部及び消火栓箱用開口、開口補強及び仕上げ補修								
		下地材の切込み・補強														防煙ダンパー・連動装置(作動調整共)								
		開口部の墨だし														熱・煙感連動建具及び防煙垂壁の連動装置及び手動操作図(作動調整共)								
可動間仕切		切込み・補強														熱・煙感知器及び連動装置までの配管配線工事								
		各種ボックス類																						
吊りボルト及びインサート		設備機器類用						屋外関係																
								排水・ハンドホール廻り																
								雨水排水設備																
								くつ洗いの排水金物・排水管																
								雑排水・汚水排水設備																
給排気関係		外壁ガラリ						ハンドホール																
		ウェザーカバー・ベントキャップ						E・M樹で充填用マンホールふたを使用した場合の表面仕上																
		排気フード(標準詳細図によるステンレス製)																						
		排気フード(レンジフード等既製品)																						
水廻り機器		流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台						ユニット型浄化槽																
		手洗い・洗面器カウンター						オイルタンク廻り								オイルタンク本体								
		鏡(既製品)						オイルタンクの外郭、基礎								同上杭及び杭頭処理								
		鏡(注文品)						ユニット型浄化槽								ピット型の躯体								
		バリアフリートイレ手すり・便器類手すり																						
		トイレブース内小物棚																						
		ベビーシート・オムツ替え																						

● 建築概要

建築物名称	旧弘前市立病院
工事名称	令和6年度 旧市立病院改修工事(建築工事)
計画地	弘前市大字大町3-8-1,3-8-2
用途	診療所・集会所・専修学校・事務所・その他
用途地域	商業地域・準防火地域(建蔽率90%・容積率400%)
構造・規模	RC造 地上6階 地下1階
敷地面積	7,110.50㎡
建築面積	3,606.07+68.27+11.28 = 3,685.62㎡ (51.83%) < 7,110.50(80%+角地10%+耐火10%)
延床面積	13,158.26+68.27+11.28 = 13,237.81㎡
	容積率13,237.81(186.17%) < 28,442㎡(400%)

本体延床面積		棟別面積	
PH	45.99	1-1.旧本館	9,581.72
RF	49.81	1-2.旧東棟	952.53
6F	718.62	1-3.旧事務棟	1,302.70
5F	1,380.72	1-4.旧手術棟	1,321.31
4F	1,598.59	2.発電機棟	68.27
3F	1,595.35	3.廃棄物置場	11.28
2F	3,028.20	計	13,237.81
1F	3,408.01		
B1F	1,332.97	本体建築面積	3,606.07
	13,158.26	発電機棟	68.27
発電機棟面積	68.27	廃棄物置場	11.28
廃棄物棟面積	11.28	建築面積合計	3,685.62
計	13,237.81		



配置図 弘前市大字大町三丁目8-1,8-2,8-3,101-14

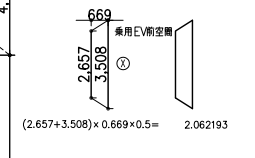
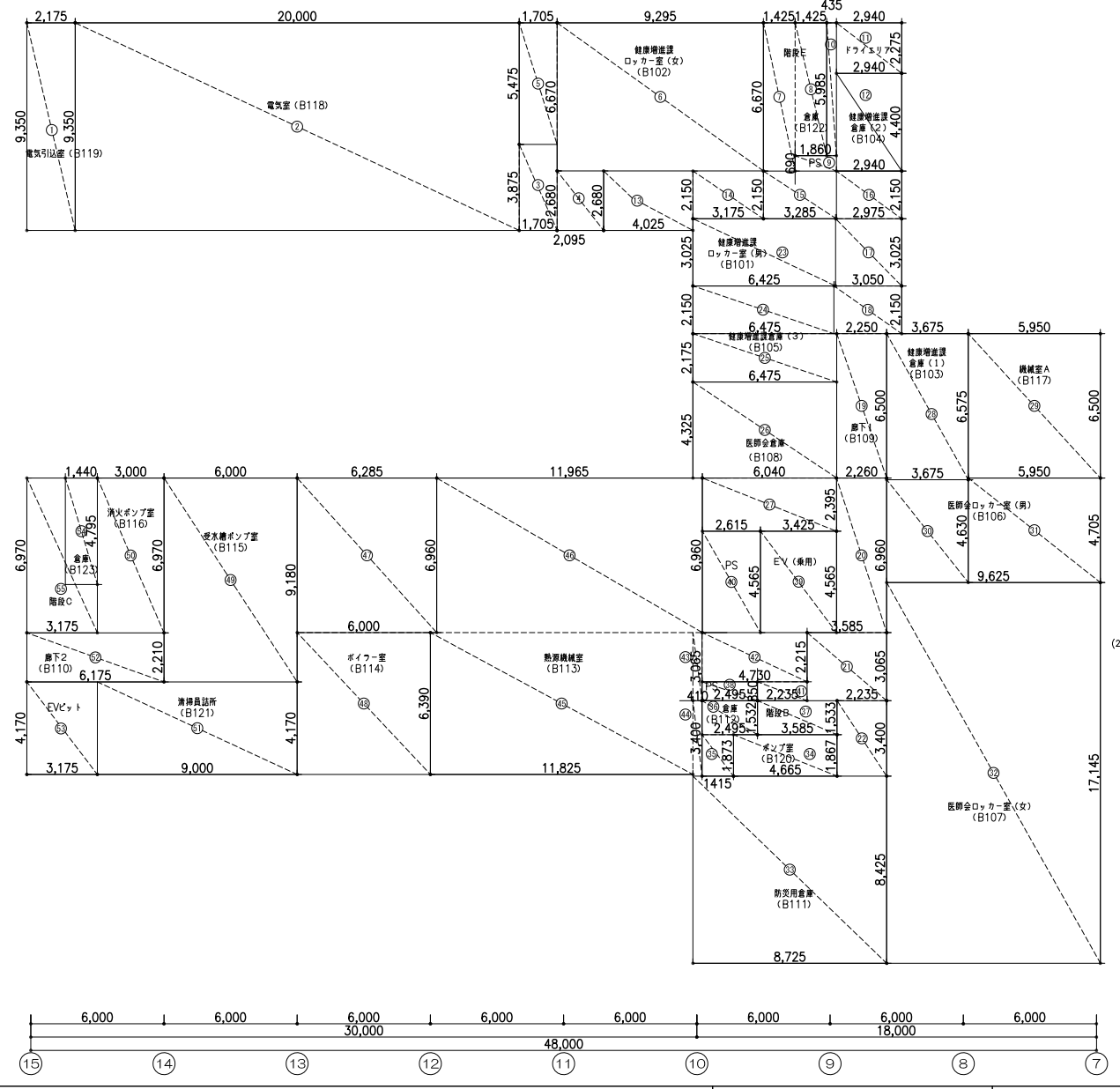
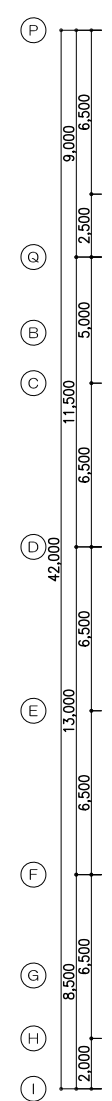
一級建築士事務所 東京都知事登録第64284号 株式会社 林・石川構造設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3315)0275 代表取締役 石川 高一 構造設計一級建築士 第646号	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 取締役 清 興治 設備設計一級建築士 第2105号	2024.01 A1:S=1:200 A3:S=1:400	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 代表取締役 橋本 功 一級建築士 第94270号	工事名称 令和6年度 旧市立病院改修工事(建築工事) 図面名称 実施設計図 案内図・配置図	図面番号 A-010
--	--	-------------------------------------	---	--	----------------------

■ B1階 床面積算定表

区分	部屋番号	m	部屋面積	備考	区分	部屋番号	m	部屋面積	備考	区分	部屋番号	m	部屋面積	備考	区分	部屋番号	m	部屋面積	備考	
階段引込室	B119	2.175 x 9.350	20.336250		階段	階段	4.665 x 1.868	8.714220												
階段室	B118	20.000 x 9.350	187.000000		階段	階段	1.415 x 1.873	2.650295												
		1.705 x 3.875	6.608875		階段	階段	2.495 x 1.533	3.824835												
		2.095 x 2.680	5.614600	199.221475	階段	階段	3.585 x 1.533	5.495805												
健康増進センター室B102		1.705 x 5.475	9.334875		PS	PS	2.495 x 0.850	2.120750												
		9.295 x 6.670	61.997650	71.332525	EV専用	EV専用	3.425 x 4.565	15.635125												
階段C		1.425 x 6.670	9.504750				(2.657+3.508) x 0.669 x 0.5 = 2.062193	13.572933												
		1.425 x 5.985	8.528625	18.033375	PS	PS	2.615 x 4.565	11.937475												
倉庫	B122	1.425 x 5.985			健康増進室	B113	2.235 x 0.850	1.899750												
PS		1.860 x 0.690	1.283400				4.730 x 2.215	10.476950												
フロアエリア		0.435 x 5.985	2.603475	3.886875			0.410 x 3.065	1.256650												
		2.940 x 2.275	6.688500	6.688500			0.410 x 3.400	1.394000												
健康増進室(2)	B104	2.940 x 4.400	12.936000	12.936000			11.825 x 6.390	75.561750												
廊下1	B109	4.025 x 2.680	10.787000				11.965 x 6.960	83.276400	173.865500											
		3.175 x 2.150	6.826250		イコー室	B114	6.285 x 6.960	43.743600												
		3.285 x 2.150	7.062750				6.000 x 6.390	38.340000	82.083600											
		2.940 x 2.150	6.321000		健康増進室	B115	6.000 x 9.180	55.080000	55.080000											
		2.975 x 3.025	8.999375		健康増進室	B116	3.000 x 6.970	20.910000	20.910000											
		3.050 x 2.150	6.557500		健康増進室	B121	9.000 x 4.170	37.530000	37.530000											
		2.250 x 6.500	14.625000		廊下2	B110	6.175 x 2.210	13.646750	13.646750											
		2.260 x 6.960	15.729600		EVセット		3.175 x 4.170	13.239750	13.239750											
		3.585 x 3.065	10.988025		倉庫	B123	1.440 x 4.795	6.883200												
		2.235 x 3.400	7.599000		階段C		3.175 x 6.970	22.129750	22.129750											
		(2.657+3.508) x 0.669 x 0.5 = 2.062193	97.557693																	
健康増進センター室B101		6.425 x 3.025	19.435625	19.435625																
健康増進室(3)	B105	6.425 x 2.150	13.813750																	
		6.475 x 2.175	14.083125	27.896875																
医師会倉庫	B108	6.475 x 4.325	28.004375																	
		6.040 x 2.395	14.465800	42.470175																
健康増進室(1)	B103	3.675 x 6.575	24.163125	24.163125																
健康室A	B117	5.950 x 6.500	38.675000	38.675000																
医師会ロビー室男	B106	3.675 x 4.630	17.015250																	
		5.950 x 4.705	27.994750	45.010000																
医師会ロビー室女	B107	9.625 x 17.145	165.020625	165.020625																
防災用倉庫	B111	8.725 x 8.425	73.508125	73.508125																
ボンブ室	B120	4.665 x 1.868																		
倉庫	B112	1.415 x 1.873																		
		2.495 x 1.533																		

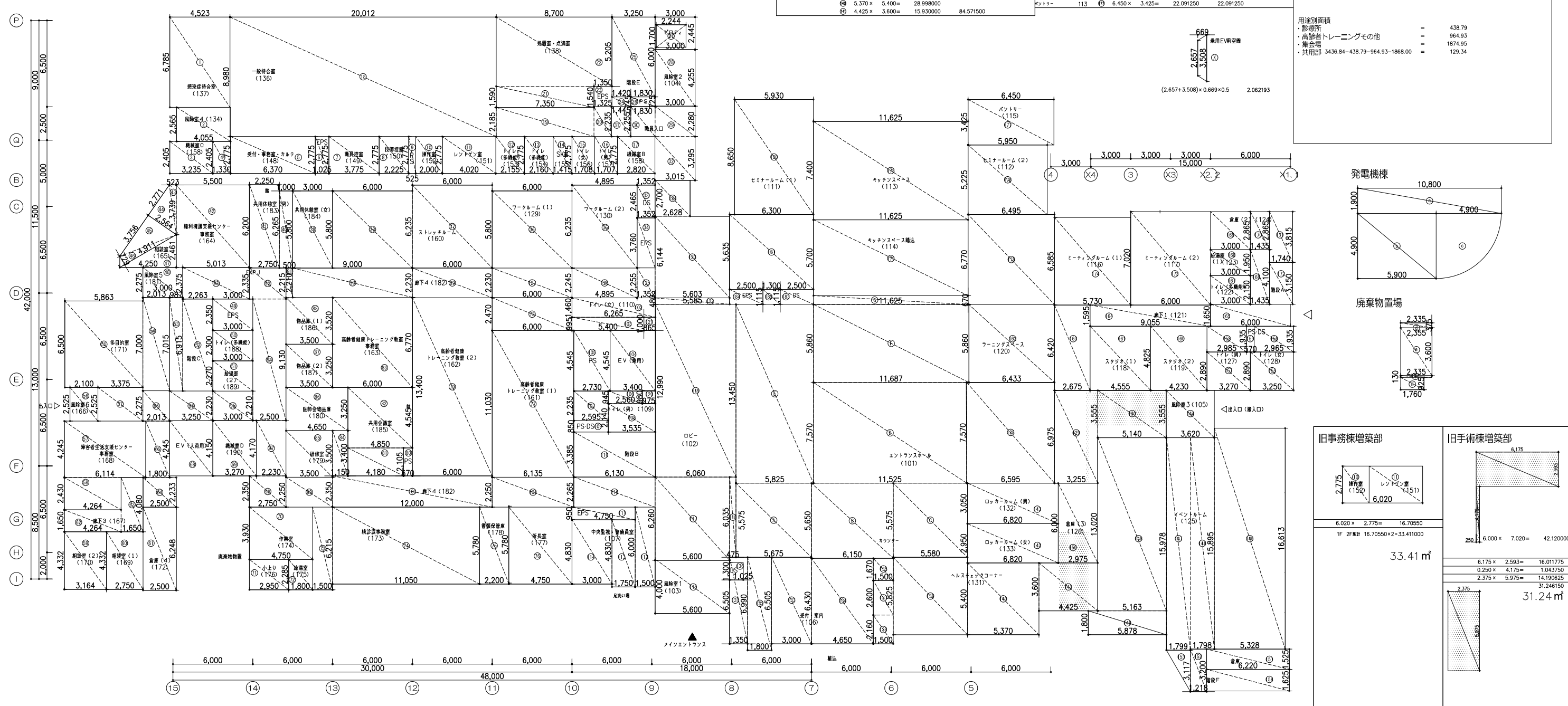
B1階床面積 1,332.97

床別面積
旧事務棟
日本館
= 391.86
= 1,332.97-391.86



1階床面積積算表

Table with columns for room name, area, and calculation details. Includes rooms like 診療室, 待合室, and various utility areas.



Summary table for floor area calculations. Includes '1階床面積合計' (Total 1st floor area) and '発電機棟床面積' (Generator building floor area).

